

令和5年度 学校だより

R5. 9. 19

9月号

Once in a lifetime chance !

小中一貫校 南アルプス市立白根巨摩中学校

校長 笹本 忠彦



桃響祭！ 素晴らしい！（9月15～16日）

○開祭式・・・生徒会役員が中心となり立派に運営しました。



○1学年発表「その後の桃太郎」・・・1年生が初めての学年演劇に取り組みました。



○2学年発表「ふるさと」・・・昨年度の経験を生かし、急成長した姿が見られました。



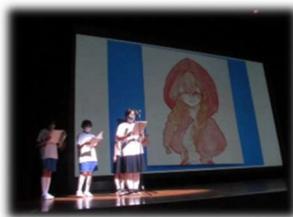
○3学年発表「銀河鉄道の夜」・・・流石3年生、演技は下級生の見本となりました。



○読書文芸部

「赤ずきんちゃん」

○吹奏楽部発表



○グラウンド部門・・・3年ぶりに「ムカデ競争」が復活しました！



※今後も「**一期一会・感謝・尊敬**」を胸に！・・・**巨摩中プライド!**

全国学力調査（3年）夏休み明けテスト（全学年）の分析を次へ！

4月に行われた全国学力調査（3年生）の結果が国から戻ってきました。山梨県全体は残念ながら全国平均以下でしたが、本校の3年生は3教科とも県・全国平均よりも高い成績でした。特に数学と英語は、全国平均よりも10ポイント近く高い結果でした。これこそ「普段の授業の積み重ね」であり、誇るべき成果「**巨摩中プライド**」だと感じます。今後も、3年生一人ひとりが自分の進路に向かって、地道に努力を積み重ねていってほしいと思います。頑張れ！

※本年度の到達度確認検査（校長会）は、10月3日（1回目）と11月9日（2回目）です。

この検査結果が、3年生にとっては非常に大切になります。体調管理をしっかりと！

8月28日には全学年で「夏休み明けテスト」が実施されました。夏休みにしっかり学習した生徒は、かなりの“**伸び**”を記録していました。「**同じ間違いを繰り返さないこと**」が大切です。「結果が出るまで努力する」精神で「前に前に」進んでいきましょう。期待しています。

避難訓練（予告なし）・愛校作業を実施（8月29日）

関東大震災（1923年）から、今年で100年が経ちます。“災害は忘れたころにやってくる”と言われていています。普段から災害に備え、中学生として心の準備（自助～共助～公助）をしておきましょう。

同日“愛校作業”を行いグラウンド整備と共に“心”も磨きました。



学校関係者評価委員会にて、ご意見をいただきました（9月4日）

前期の学校評価（生徒・教職員アンケート）について、「学校関係者評価委員」からご意見をいただき、今後の学校運営に生かす取組を行っています。詳細は学校HPにも掲載されますが、「ICTを活用し授業と家庭学習をつなげる実践」等を、積極的に行っていくことが確認されました。

実習生（河西 T）・NEW 講師（志村 T）（9月19日～）

本校卒業生「河西美怜」さんが、3週間の教育実習に訪れます。将来は教育関係に就職したいそうです。期待しています。また同日より、1年生の先生に新しい英語講師1名（志村成美先生）が加わります。学力向上支援員として、主に1・2年生の外国語授業等のサポートに入ってくださいと計画です。熱血指導をよろしくお願いします。（朝の会の中で、全校放送にて紹介いたします。）

